

# 復習シート 第一学年 国語



組	番号	名前

【登場人物の心情にかかわる内容を読み取る問題】

1 次の問題を解きなさい。

次は、らん太の持久走大会の日の出来事を書いた【物語の一部】です。これを読んで、後の問いに答えましょう。

【R3】 復習シート 中学校1年 国語（読むこと）

「はあ。」

らん太は、大きなため息をはいた。自分の好きなフレンチトースト付きの朝食ものを通らない。「早く食べてしまいなさい。ちこくするわよ。」

いつもなら、軽くうけながす母の言葉が、みように自分をイライラさせる。朝食を食べた後、今日三回目となる体温を測るも、熱は一向に上がらない。体温計が「もうかんねんしな。」と、ぼくに言っているように感じた。

学校への道。どんよりとしたくもり空が、ぼくの心を表しているようだった。

「」。

心の中でつぶやいた。学校では、みんな緊張の面持ちで、なんだか落ち着かない様子だった。担任の熱次郎先生は健康観察もいつになく気合が入っている。

「全員出席だな。今日は六年間で最後の持久走大会だ。くいの無い走りをしてほしい。」

くいの無い走りをするより、早く終わってほしい、できれば走りたくないという気持ちの方が強かった。

二時間目が終わった後に着替え始めてから、このスタート位置につくまで、すごく長い時間が過ぎたように感じた。自分の期待とは裏腹に日差しがでている。

「友達と遊んでいる時は、あんなに早く時間がすぎるのに、なんでだろう。」今日は心の中でよくしゃべる。

(1) なぜ、らん太は、三度も体温を測ったのでしょうか。最も適切なものを次の1から4の中から一つ選びなさい。 レベル5・6

- 1 風邪をひいていたから
- 2 新しい体温計を使ってみたかったから
- 3 持久走大会に参加したくなかったから
- 4 熱次郎先生に怒られたくなかったから

(2)  にあてはまる言葉として、最も適切なものを次の1から4の中から一つ選びなさい。

- 1 雨が降らないかな
- 2 よしがんばるぞ
- 3 もっと晴れないかな
- 4 一番になってやる

レベル6



# 復習シート 第一学年 国語



組
番号
名前

【登場人物の心情にかかわる内容を読み取る問題】

1 次の問題を解きなさい。

模範解答

次は、らん太の持久走大会の日の出来事を書いた【物語の一部】です。これを読んで、後の問いに答えましょう。

「はあ。」

らん太は、大きなため息をはいた。自分の好きなフレンチトースト付きの朝食ものを通らない。「早く食べてしまいなさい。ちこくするわよ。」

いつもなら、軽くうけながす母の言葉が、みように自分をイライラさせる。朝食を食べた後、今日三回目となる体温を測るも、熱は一向に上がらない。体温計が「もうかんねんしな。」と、ぼくに言っているように感じた。

学校への道。どんよりとしたくもり空が、ぼくの心を表しているようだった。

「」。

心の中でつぶやいた。学校では、みんな緊張の面持ちで、なんだか落ち着かない様子だった。担任の熱次郎先生の健康観察もいつになく気合が入っている。

「全員出席だな。今日は六年間で最後の持久走大会だ。くいの無い走りをしてほしい。」

くいの無い走りをするより、早く終わってほしい、できれば走りたくないという気持ちの方が強かった。

二時間目が終わった後に着替え始めてから、このスタート位置につくまで、すごく長い時間が過ぎたように感じた。自分の期待とは裏腹に日差しがでている。

「友達と遊んでいる時は、あんなに早く時間がすぎるのに、なんでだろう。」今日は心の中でよくしゃべる。

(1) なぜ、らん太は、一つ選びなさい。  
らん太の言動から、らん太が持久走大会に対して消極的であることが読み取れます。そのため、ここでは3が適切となります。

レベル5・6

- 1 風邪をひいていたから
- 2 体温計を使ってみたかったから
- 3 持久走大会に参加したくなかったから
- 4 熱次郎先生に怒られたくなかったから

3

(2) にあてはま

レベル6

スタート位置についた時の「自分の期待とは裏腹に日差しがでている」に着目すると、雨が降ることで持久走大会の中止を期待していることが読み取れます。そのため、ここでは1が適切となります。

- 1 雨が降らないかな
- 2 よしががんばるぞ
- 3 早く走りたい
- 4 一番になってやる

1

